

令和6年度 6月補正予算

令和6年7月10日
福井県

令和6年度6月補正予算 重点ポイント・予算の規模

当初予算編成以降、追加で対策が必要な事項について、機動的に対応するため、6月補正予算を編成

<重点ポイント>

1 北陸新幹線開業効果の最大化

魅力的な宿泊施設整備の促進、インバウンドの強化、二次交通の充実

2 能登半島地震を踏まえた対応

木造住宅耐震化の促進、災害ボランティア活動の支援強化 等

<予算の規模>

一般会計の6月補正予算の規模 **5億円**

6月補正後の予算規模(一般会計) **5,052億円** (対前年度比 3.5%減)

1 北陸新幹線開業効果の最大化

多様な宿泊施設整備支援事業(1億1,000万円)【予算の概要P2】

コンセプトルーム(※)などの魅力的な宿泊施設の整備を支援(22件追加)

〔 補助率：県1/3、市町1/3 補助上限額：500万円/件 〕

(※)サイクリストに優しい宿、ペットと泊まれる宿、伝統工芸ルーム 等



【ペットと泊まれる宿】

新幹線開業に伴うインバウンド強化事業(1,200万円)

【予算の概要P2】

外国人観光客に県内宿泊を促すため、夜間観光コンテンツのモデルを造成

外国人目線でのインバウンド対応を強化

〔 海外メディアへの情報発信、県内観光事業者へのサポート 等 〕



【夜間観光コンテンツ(イメージ)】

- 2 -

1 北陸新幹線開業効果の最大化

ブラジル福井村等との若者交流事業(500万円)【予算の概要P2】

万博を契機にブラジルとの次世代交流やインバウンド受入を拡大

〔 県内学生とともに、ブラジルにおいて福井県のPRを実施
ブラジル福井村出身者による講義の開催 等 〕



【ブラジルの若者との交流】

新幹線二次交通等整備支援事業(200万円)【予算の概要P2】

福井駅からふくい鮮いちば、トレタスへ直行するシャトルバスの実証運行を支援

〔 実施主体：福井市 運行期間：9~12月 土日祝日 〕



【ふくい鮮いちば】

- 3 -

2 能登半島地震を踏まえた対応

木造住宅耐震化促進事業(6,600万円)【予算の概要P3】

耐震診断や耐震改修工事に対する支援を強化(耐震診断245件、耐震改修工事90件追加)

[耐震診断・補強プラン作成に対する補助]

補助率：90% 補助上限額：9万円(伝統的な古民家は61万円)

[耐震改修工事に対する補助]※補助率、補助上限額の拡充は令和7年度まで

補助率：100% 補助上限額：150万円(伝統的な古民家は237万円)

高齢者施設等防災・減災対策推進事業(1億4,000万円)

【予算の概要P3】

高齢者施設における非常用自家発電設備の整備を支援

補助率：国1/2、県1/4

補助対象となる施設

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、軽費老人ホーム、
養護老人ホーム、介護医療院



【非常用自家発電設備(イメージ)】

- 4 -

2 能登半島地震を踏まえた対応

災害ボランティア緊急時活動支援事業(5,700万円)【予算の概要P4】

県民が行う災害ボランティア活動の経費(シャトルバス運行等)を支援

多様なボランティア活動を行う団体への支援

補助率：1/2 補助上限額：25万円



【片付けボランティア(イメージ)】



【炊き出しボランティア(イメージ)】

- 5 -